

祐善寺だより

第48号

発行日

2022年7月6日

真宗大谷派 祐善寺 住職/岡崎 賢 福井県丹生郡越前町上糸生20-2 TEL 0778-34-5170 FAX 0778-34-5170

ロシアによる極悪非道な ウクライナ軍事侵攻に抗議します！

住職 岡崎 賢

本年二月二十四日、ロシア軍が突如、ウクライナに軍事侵攻して約四か月。ロシア軍の極悪非道なウクライナ侵攻に対して、多くの日本人も、いや一部の民族を除く世界各国から非難の声が上がっています。ロシア・プーチン政権は侵攻をやめるどころか、核兵器の使用さえ、におわせています。

ロシア軍は、ウクライナの幼稚園や学校、病院、アパートまでも襲撃して、数多くの子どもたちや民間人のいのちまで奪い、傷つけているのです。

私たち日本人の先輩は、先の第二次世界大戦の敗戦を懺悔して広島島の原爆の碑に、「安らかに眠って下さい。過ちは繰り返しませぬから」と全世界に向けて反戦を誓ったのです。

第二次世界大戦では、私たちの同朋は、南洋諸島で志那で沖縄で三百万人（推計）というおびただしい数のいのちを奪われた、という重く悲しく屈辱的な歴史を忘れてはいけません。もちろん、当寺のご門徒様も、多数の方が戦地で犠牲になりました。いかなる理由があろうとも、同朋を



殺戮し合う戦争は絶対にやめさせなければなりません。プーチンが狂気の沙汰で核兵器のボタンを押させないよう、世界人類が一体となって、ロシアのウクライナ侵攻に抗議する！という圧倒的な包囲網をかぶせねばならないのではないのでしょうか。

親鸞聖人が願われた世界。

世のなか 安穩なれ

仏法 ひろまれ

私たち真宗門徒は、今一度、親鸞聖人のこの願いを受け止めて、平和を希求する動きを広げていかなければならないでしょう。

わが国は、世界で唯一の被爆国なのです。

ロシアのウクライナ軍事侵攻は、決して対岸の火事ではないのですから。

合掌

ロシア連邦のウクライナ 侵攻に関する声明

私たち真宗大谷派は、このたびのロシア連邦のウクライナに対する侵攻をはじめとして、あらゆる武力行使に対して反対の意を表します。

また現在、恐怖と悲しみの中にいる多くの人々に平和が取り戻されることを強く望みます。

私たちは、先の大戦において国家体制に追従し、戦争に積極的に協力して、多くの人々を死地に送り出した歴史をもっています。その過ちを深く慚愧する教団として、1995年の「不戦決議」において、「すべての戦闘行為の否定」とともに、「民族・言語・文化・宗教の相違を越えて、戦争を許さない、豊かで平和な国際社会の建設にむけて、すべての人々と歩みをとることにすることを誓いました。

このたびの国家間の問題のみならず、世界にはミャンマーをはじめとした、今なお武力による衝突や弾圧の続く国や地域があります。あらためて、すべての武力行使に対して反対の意を表するとともに、一日も早く安穩なる日々が訪れることを願います。

2022年3月

真宗大谷派（東本願寺）
宗務総長 木越 渉

投稿ページ

「ロシアのウクライナ 侵攻に抗議する」

◆馬鹿たれ川柳

小倉 野村 明 良

愚か者 プチンと切れて 大暴走

(上に立つ人よ、気が狂えば恐ろしい)

休憩時 ラジオのニュースに 胸痛む

(働いてしばし一服、でもラジオから悲

しニュースが…)

真実を しらない真面目な ロシア人

(これまで固めた国、どうなるのか?)

ウクライナ民衆に平和な日常を

西田中 上野 みよ子

無差別攻撃、民間人殺害、ロシア軍人の行動…ウクライナ侵攻のニュース画面に釘付けになりました。砲撃に次ぐ砲撃、思いがけない大戦争勃発気配に驚きました。

何が一体、どうなったのか、すべて政治のせいなのだろうか？ロシアプーチン大統領の真意の程はわかりませんが、戦争はダメ。一刻も早く終結のニュースを待っています。戦

争は絶対反対、と声を大にして叫びたいと思います。戦争は犯罪、平和を守りましょう。

ウクライナの大製鉄所襲撃、学校への空爆、無惨です。無謀です。戦争はやめて。平和を祈ります。ウクライナの民衆、学童、幼な児、肉親とも離れ離れの無惨さ、食事情も最悪。飢餓に耐え、リットルの水を成人4人で分け合うとか、聞くに耐えられません。非道な侵略戦争は絶対反対です。

コロナ禍も感染拡大は終わりません。感染防止に協力しましょう。また、物価上昇気運も高まっています。まずは健康第一。何事にも負けずに頑張りましょう。

ウクライナ民衆の一日も早い平和な日常を、お祈りしています。

ウクライナの悲劇

鯖江 松島 守

ロシアの武力によるウクライナ侵攻は、世界各国からの非難を浴びながらも、核保有を嵩に強行突入した。二十一世紀には、よもや起こるまいと思っていた軍事侵攻。

プーチン一人による独裁的思想のもと、破壊攻撃及び大量無差別虐殺。最初は、国力・兵力共に圧倒的に勝るロシアが、短期間でウクライナを制圧すると思われていた。

下馬評に上がっていたのは、ゼレンスキー大統領が早々に他国に亡命し降参するのでは、との憶測が飛び交っていた。ところが、意外や意外、勝利するまで徹底抗戦すると国民に強くアピール。国民もまた、ゼレンスキー大統領に賛同、最後まであきらめない！と決意表明。

戦争が長引いて被害が拡大していることは不幸だけれど、強いリーダーシップを発揮している指導者のもと、国民の愛国心による心の結

親鸞聖人御誕生850年 立教開宗800年慶讃法要

団体参拝参加者募集

来年(2023年)東本願寺において、見出しの慶讃法要が厳修されます。この法要参拝を通して、親鸞聖人の御誕生と浄土真宗立教開宗の意義を皆様と共に訪ねていきたいものです。皆様、ふるってご参加下さい。

- 会場 京都・東本願寺(真宗本願)
- 参拝日 ①2023年4月19日 ②2023年4月21日
- 定員 各回40名
- 参加費 7000円
- あし 観光バス
- 日程 きらら館↓鯖江・本樂寺

束は、敬意に値するものだと思う。同じことが日本で起きたなら、これだけの結束が可能なのか？きつと、あり得ないでしょう。

今、私たちに出来ることは、ロシアが停戦し、戦争が一日も早く終結することを願うばかりだ。

ウクライナ国の普段の日常が戻ることが、世界平和につながると信じて止みません。

どうか、ウクライナ国に、「神の御加護があらんことを」

- ↓仰明寺↓本法寺↓鯖江IC↓
- 京都東IC↓東本願寺：法要参拝・昼食(本山内でお斎弁当)：京都国立博物館/特別展「親鸞・生涯と名宝」鑑賞↓井筒八ツ橋追分店↓京都東IC↓鯖江IC↓各出発地点
- 申込締切 本年8月7日
- 申込方法 参詣時、或いはお電話等で祐善寺までお申し込み下さい。

留意事項 ①各回、定員に達した時点で申込締切となります。②詳しい日程等は、ご参加者へ、後日、連絡します。

③全国からの団体参拝者調整のために、法要1年前からの参加者募集となります。

投稿ページ

世界の平和と自由を

新庄 上野 三千男

ロシアが2月24日にウクライナに攻め込み、戦争勃発！

その後、ウクライナ市民の犠牲は増え続けており、国際社会からはロシアへの厳しい非難の声が上がって様々な制裁を発しています。しかし、ロシアはなぜ、「兄弟国」とも言われた隣国に侵攻したのでしょうか。

ここで疑問が。何が兄弟国？そこでウクライナってどんな国？ロシアとの関係は？疑問に思い調べてみて分かりました。

ウクライナは東をロシアに、西を欧州連合（EU）の国々に挟まれた、人口4千万人を超える国です。面積は日本の1.6倍、耕地面積は農業国フランスの1.8倍もあり、小麦などがたくさんできることから、「欧州のパンかご」とも呼ばれます。国旗の空色・黄色の2色は、青空と小麦の黄色い畑を表しています。…分かり易く感じの国旗。

ウクライナは、今の首都キエフに生まれたキエフ公国（キエフ・ルーシ）が、遡ること10〜12世紀に欧州の大國となり、同じ東スラブ民族からな

るロシア、ウクライナ、ベラルーシの源流になりました。ルーシとはロシアの古い呼び方です。よってウクライナは、ロシアにとつて本家筋なんです。

13世紀のモンゴルによる侵攻などで、キエフ・ルーシは衰退。その後に栄えたモスクワがロシアを名乗り、キエフ・ルーシを継ぐ国と称しました。ウクライナは東スラブの本家筋ですが、分家筋のモスクワが台頭して大きくなった、と捉えることもできます。

ウクライナの1帯はその後、さまざまな大國に支配され、1922年にソビエト社会主義共和国連邦（ソ連）ができること、ソ連を構成する共和国の一つとなり、30年代にはソ連の制圧下で大飢饉が起き、数百万人が亡くなったと言われています。

86年にはキエフの北約110キロにあるチェルノブイリ原発で事故が起き、広い範囲の人たちに深刻な健康被害をもたらしました。ソ連が崩壊した91年に独立を宣言。その後、国内では親ロシア派と親欧米派が対立を続けてきました。（ロシアの画策か）

しかし、今日までの大國ロシア分家は、いろいろな理由があるにせよ我慢ができなかったと思われる。

背景にはウクライナのNATO加盟を警戒するロシアの思惑がある。停戦交渉が長引くなか、ウクライナ難民698万人の周辺諸國への流出が止まらない。

今や、NATO諸國を含め、殆ど

の國が人道支援・資金援助・武器供与など様々な支援に乗り出している。これは、プー太郎が悪いから仕方がないかな。

なぜ、いま戦争？おかしいですよね。以前の戦争は宗教戦争と言われましたが今回は、領土拡大戦争か。ロシア大帝國を作るつもりか。プー太郎のみぞ知ること。ロシアは化石資源も豊富なのに。

隣國を見渡すと、中国は手始めに香港の5か年経過措置を反故し、自治権はく奪。次は台湾。その次は尖閣諸島を皮切りに日本化か。

朝鮮は、ICBM（核搭載予定）を打ち上げるは。好き放題の共産國。岸田総理、バイデン大統領しっかりしてください。

今回の戦争は、第三次大戦の序章に過ぎないかもしれませぬ。

一枚の写真



靖江市吉川地区で初めてコウノトリの雛が誕生したとのニュースを聞き、吉川地区に設置してある人工巣塔を先日（6月11日）、若院と訪ねてきました。

國の特別天然記念物のコウノトリを身近で観察するのは初めてで、野

鳥観察のルールを順守しワクワクしながらのバードウォッチングです。

コウノトリのお母さんが、雛をしっかりと見守っている姿をカメラ越しに目にしたとき、感激しました。

雛鳥は、7月上旬には巣立っていくとのこと。この『祐善寺だより』が発行される頃には、皆さんの近くの大空を元気に羽ばたいているかもしれませんね。

（住職）

ホームページをリニューアルしました！

このたび10年ぶりに祐善寺のホームページをリニューアルしました。



QRコードを読み取るか、検索窓に下図の検索ワードを入れて入室してください。

祐善寺 孤独死ゼロ

検索

ホームページへのご意見、ご感想等をお寄せ頂けますと嬉しいです！よろしくお願いたします！

おくやみ

田中真知子様（福井市滝波町）には、令和三年十月二十七日、行年六十八歳にて往生の素懐を遂げられました。
 ご生前のご功勞に、心より深謝申し上げます。

佐々木彰様（越前町西田中）には、令和三年十一月四日、行年八十八歳にて往生の素懐を遂げられました。
 ご生前のご功勞に、心より深謝申し上げます。

木村キク才様（越前町上野田）には、令和三年十一月十八日、行年百二歳にて往生の素懐を遂げられました。
 ご生前のご功勞に、心より深謝申し上げます。

上田すみ子様（福井市本堂町）には、令和四年二月二十五日、行年九十五歳にて往生の素懐を遂げられました。
 ご生前のご功勞に、心より深謝申し上げます。

小川公子様（福井市菜崎町）には、令和四年三月二十一日、行年八十五歳にて往生の素懐を遂げられました。
 ご生前のご功勞に、心より深謝申し上げます。

渡邊弘毅様（福井市西開発）には、令和四年五月三日、行年八十七歳にて往生の素懐を遂げられました。
 ご生前のご功勞に、心より深謝申し上げます。

島郁枝様（福井市新田塚）には、令和四年六月十六日、行年八十二歳にて往生の素懐を遂げられました。
 ご生前のご功勞に、心より深謝申し上げます。

年忌法要をお勤め下さい

あなたのいのちはあなただけのものではない。ご先祖様代々からの贈り物！

あなたがいのちを頂いたご先祖様の年忌法事を是非、お勤めしてください！

それは、人としての努めです。

記

- 五十回忌 昭和四十八年没
- 三十三回忌 平成二年没
- 二十五回忌 平成十年没
- 十七回忌 平成十八年没
- 十三回忌 平成二十二年没
- 七回忌 平成二十八年没
- 三回忌 令和二年没
- 一周忌 令和三年没

令和4年度護持費の志納よろしくお願ひします

祐善寺を永代に亙って護持していただくために、護持費をお願いしておりますが、今年も次のおりご志納下さいますようお願いいたします。

◇護持費の使途

- ・ 報恩講の厳修費や教化事業の実施
- ・ 本堂を守る火災保険や環境維持費用
- ・ 本山相統講、福井教区賦課金等
- ・ その他

◇年額

一戸 一〇、〇〇〇円(以上)

◇志納方法

- ・ 寺へ直接志納する
- ・ 秋まわりや法事で任職が貴家を訪問の際に志納する
- ・ 地区の役員さんに志納する
- ・ 郵便振替口座

(〇〇七七〇―九一三〇七二一)

・ 加入者＝祐善寺

へ振り込む

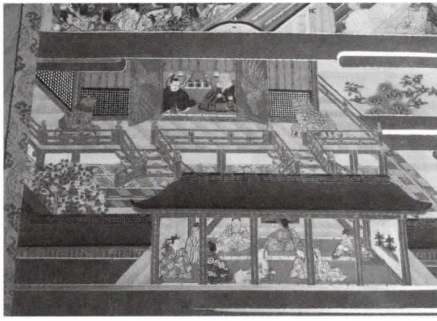
◇志納期限

毎年十一月末日



常陸の国で親鸞聖人からお念仏のみ教えを戴いた平太郎が、ある時、公務で熊野権現の参詣を命ぜられた。平太郎は、本願念仏のみ教えを戴く者が神社へ参詣することが雑行にならないものかと悩み、親鸞聖人の許を尋ねました。

すると、聖人は、「本願を戴いて念仏申す者が公務でその霊地に入つて参詣することは差し支えない。ただ、穢れ多き凡夫の身ゆえ、精進して穢れを遠ざけようとする思いをもつことはならない。弥陀の誓願にお任せする心持ちで熊野へ参詣すれば良い。」と仰せられた。



そのままで熊野神社へ参詣した平太郎に、その夜の夢告がありました。熊野権現は、「なぜ、心身

を清めずに汚れたままで参詣したのか」と詰問されたのです。すると、親鸞聖人が忽然と現れ、権現に向かい「この方(平太郎)は、私が伝えたいお念仏を喜ぶ者です。」と仰せると、権現はその後、何も言われなかつたというところで、夢が覚めたのです。

まことに不思議なことであつたので、平太郎は、熊野の帰途、上洛して親鸞聖人をお訪ねし、その経緯を詳しく聖人に申し上げたところ、聖人は、「それでよかつた、」とだけ仰せられたのです。

図左下、普段着のまま横になつてゐる平太郎。(右端)

図左上、中央右が親鸞聖人、左に向き合うのが熊野権現。

「親鸞聖人御絵伝」

浄土真宗の宗祖、親鸞聖人のご生涯を広く讃えんがために、親鸞の曾孫に当たる本願寺第三世覚如上人が親鸞聖人の求道の歩みを詞を著し、初稿本の絵は、親鸞聖人の直弟子西房の孫、淨賀法眼に描かれています。

詞の部分を一御伝鈔、絵の部分を一御絵伝と呼び、各寺院の報恩講において御絵伝四幅を余間に奉掛し、厳肅に御伝鈔が拝読されます。(参考文献『親鸞聖人伝繪』『親鸞聖人御絵伝』)

其の44

事 一口メモ

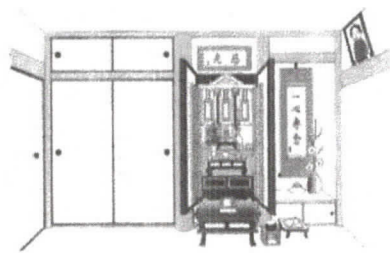
七七忌法要

中陰の最後の日(四十九日目)を七七忌、尽七日、あるいは満中陰にひとめられる仏事を七七忌法要、あるいは満中陰法要といひます。

中陰中、ご遺族の方は、毎日の合掌礼拝をとおして、亡くなられたことの事実を見つめてこられたものと思ひます。こういう意味で七七忌の法要は、亡くなられたことの事実の最終確認の時であり、新しい人生の出発の時でもあります。そして、心静かに住職の法話に耳を傾けていただき、七七忌の法要のお心をいただく、七七忌の法要をお心をおたすねいただきたいと思ひます。法要は、自宅もしくは寺の本堂をお借りして営むことになりましよう。法要の場所・日時など、事前に住職とよく打ち合わせを行います。法要後にはお斎の接待などがありますので、葬儀のように大勢の人を招くわけにもまいりません。遺族・親族をはじめ故人と親しかった友人など、お参りしていただきたい方には

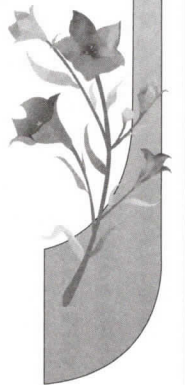
前もつて案内し、人数を把握します。また、七七忌法要を本堂で営む場合であっても、お内仏の清掃を行い、白い打敷をかけ、花瓶には、密などの青葉のものを生けます。お供物も忘れずにお供えします。寺に向かう際には、ご家族でお参りしてから出発しましよう。

七七忌のおつとめが終わりましたら納骨になります。納骨の後はお斎(食事)です。食事をいただきながらの語らいの中で故人を偲び、これからの人生について話が及ぶならば、意味のあるお斎になりましよう。満中陰がすぎましたら中陰壇を片づけ、お内仏のおかざりを平常に戻します。葬儀のときの位牌がある場合は、寺にお返しし、法名軸を用意していただきます。法名軸はお内仏にお掛けします。遺影は、礼拝の対象にはなりませんので、お内仏に入れることはしません。また、ご本尊の上になるというごことで、お内仏の真上にも遺影を飾ることをしません。



四十九日の忌明け後、最初の法要は百ヶ日法要になります。「仏事ひとくちメモ」(東本願寺真宗会館)所収

お知らせ



永代経会

八月七日(日)

十一時半

御齋

一時半

永代経会法要

二時

法話 徳永寺前任職

(越前町上野)

平等明信師

三時

物故者総墓収骨

永代経会とは、亡き人からいのちを頂き、この世を生かさせていたでいる私たちが、亡き人を偲び、亡き人に感謝申し上げる法会であります。

このかけがえのない法会に、ご家族、ご親族、ご法友お誘いあわせの上、何卒ご参詣下さいますようお願い申し上げます。

当日は、クールビズ(軽装)で午前中よりお寺でゆっくりとお過ごし下さいますよう、重ねてお願い申し上げます。 合掌

ボランティア募集!!

永代経会・お盆の前に

寺周辺の草刈り。

環境整備作業に

ご協力下さい!!

日 時 七月十八日(海の日) 八時集合

持 物 草刈機もしくは鎌、軍手、スコップ 等

傷害保険 加入します。

小 雨 決行します。

炎天下で恐縮ですが、ご協力頂ける方は、傷害保険に加入しますので七月十四日(木)までに地区役員、もしくは祐善寺へお電話下さい。

草刈り作業のみならず、草むしり、環境整備等の作業もありますので、どなたでもご協力いただけます。

皆様、ご協力下さいますようお願い致します。

親鸞聖人御誕生850年

立教開宗800年慶讃法要

御懇志のお願い

既にご案内の通り、来年(2023年)、浄土真宗の宗祖・親鸞聖人御誕生850年、立教開宗800年を迎えます。

親鸞聖人のみ教えに導かれている私たち浄土真宗の門徒は、親鸞聖人御誕生850年というご勝縁を心より御祝いし、浄土真宗の立教開宗800年という歴史の重さと尊さに感謝し、讃嘆させて頂きたいと思っております。 本山・東本願寺では左記の通り、慶讃法要が厳修されます。

つきましては、法要厳修にあたり、本山より法要懇志金のお願いがございます。どうか、慶讃法要厳修の願いをお汲み取り頂き、格別のご協力をお願い申し上げます。 合掌

記

法要期間

第1期法要 2023年3月25日 ~ 4月8日

第2期法要 2023年4月15日 ~ 4月29日

御懇志 1000円 5000円

御懇志受付期間

2022年12月末日

※ご志納頂きました御懇志に対して、本山より、誠にささやかな記念の品が用意されております。

編集後記

★桜・ツツジの季節も終わり、今年の田植えも終了し一息。忙しく暑い大型連休でした。

しかも2月より毎日毎日、「コロナ感染・ウクライナ戦争等、暗いニュースばかりかとおもいきや、6月2日、エリザベス女王(96歳)の在位70年「プラチナ・ジュビリー」を祝う主要行事が6月2日から4日間、首都ロンドンなど全英で盛大に開かれました。

「全生涯を皆さんのために捧げる」との言葉通り、高齢になっても公務を続ける姿勢は広く支持されています。女王のお言葉どおり世界が一日も早く「平和」な暮らしに戻りますように。

プー太郎に聞かせてやりたいです。★炎天下での草刈奉仕作業(7月18日)にご協力下さい。ご先祖様に感謝する永代経会法要(8月7日)に、皆さん、ご参詣下さい。

★大変暑くなってきましたので、くれぐれもご自愛下さい。



(総代・上野三千男)